

人を対象とする研究等倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	薬剤総合評価調整加算と薬剤調整加算の算定状況とその処方変更分析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象：2022年1月～2022年6月までに、4A病棟に入院した患者さん
③概要	<p>当院では、患者さんの処方内容を総合的に評価及び調整することで、ポリファーマシー（多剤併用）解消に向けた取り組みを行っております。実際に、適切な用量への変更、副作用の被疑薬の中止、より有効性・安全性の高い代替薬への変更及び不必要な薬剤の中止等を行った場合には、薬剤総合評価調整加算や薬剤調整加算の算定をしております。今回私達は、当院内科系(4A)病棟に入院した患者さんにおける薬剤総合評価調整加算及び薬剤調整加算それぞれの算定件数とその算定率、これら算定に伴う処方の変更内容、内服薬の削減理由について分析し、今後のポリファーマシー対策に活かすために本研究を計画しました。</p>
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	本研究の目的は、当院内科系(4A)病棟における薬剤総合評価調整加算と薬剤調整加算の算定状況の把握と算定に伴う処方変更内容を分析し、今後のポリファーマシー対策に活かすことです。
⑥研究期間	本研究の倫理委員会承認日～2024年3月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、処方情報を利用します。使用するデータは個人が特定された情報を削除した上で、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（性別、年齢、入院日、退院日、診療科）、入院時に持参された処方薬、処方内容とその変更理由、薬剤総合評価調整加算と薬剤調整加算の算定有無
⑨利用の範囲	新潟県立加茂病院薬剤部
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立加茂病院 薬剤部 薬剤部長 青柳 和代
⑪お問い合わせ先	新潟県立加茂病院 薬剤部 山下 弘毅 TEL:0256-52-0701（内線 1602）